

AccessによるDPCデータ加工

2017年度
診断群分類研究支援機構
DPCセミナー
平成29年8月21/22日
UOEH 産業医科大学

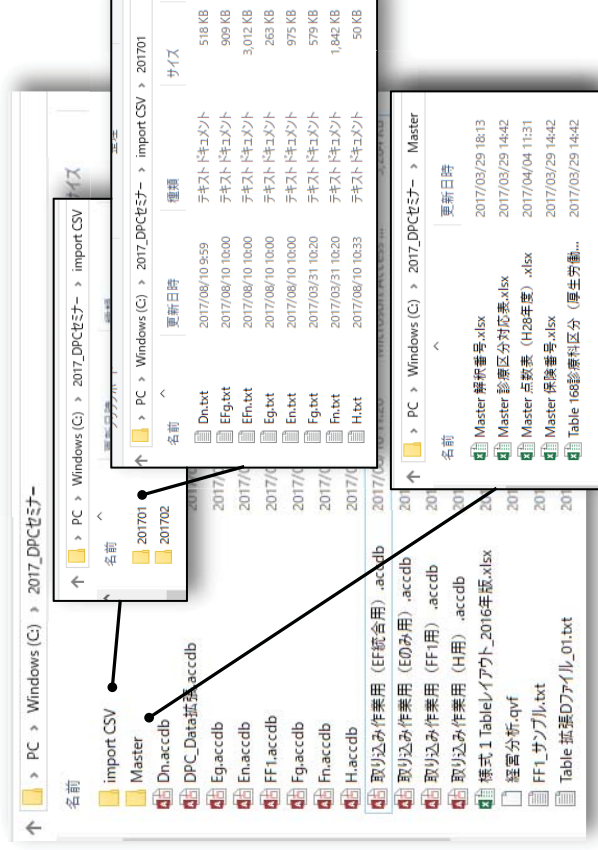
学校法人 産業医科大学
公衆衛生学教室 本野勝己

1

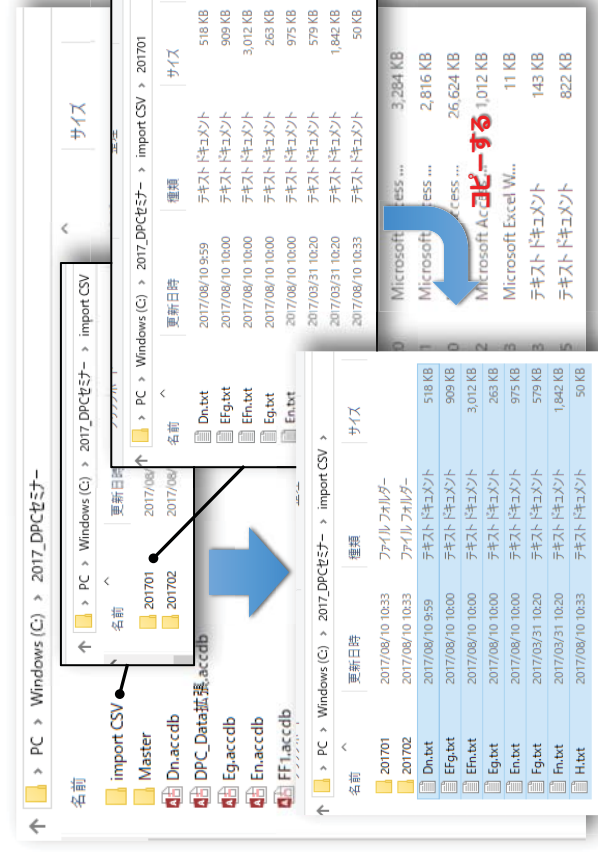
本日の作業



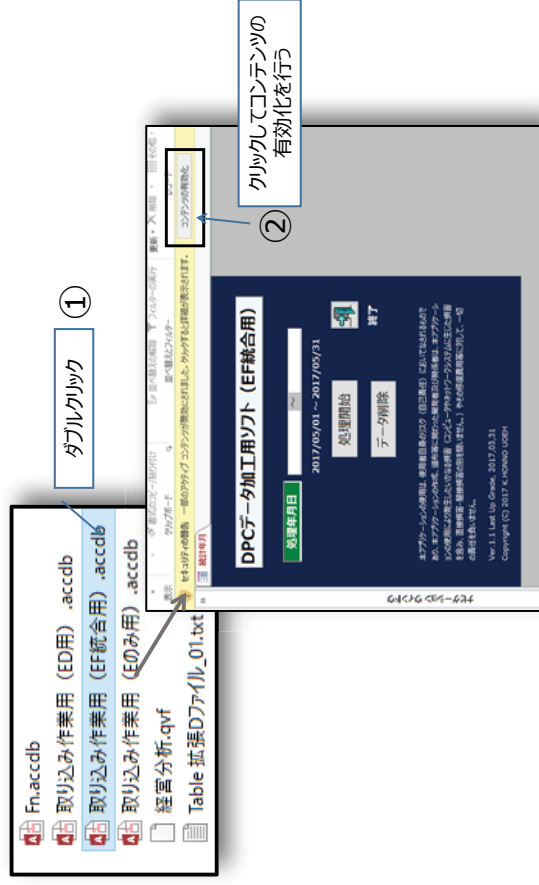
配布ファイル一覧



配布ファイル一覧

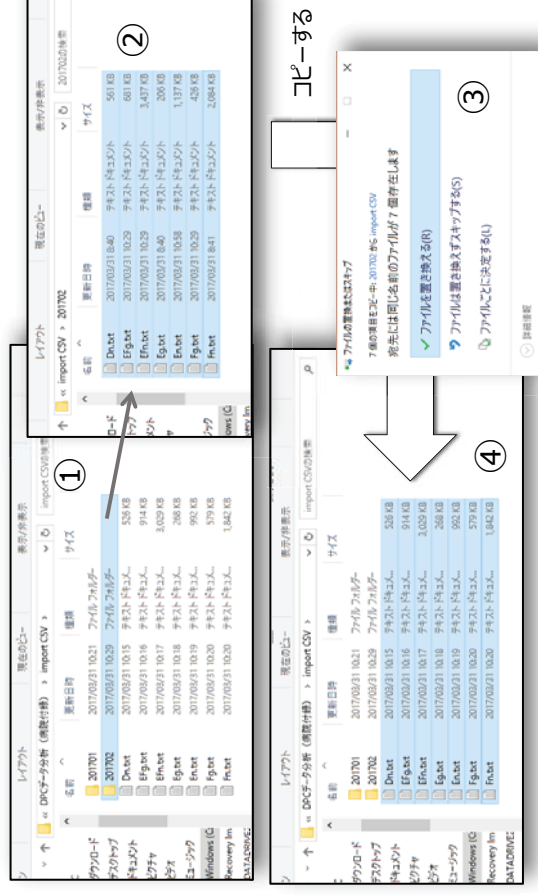


DPCデータ取り込み加工用ソフトの起動



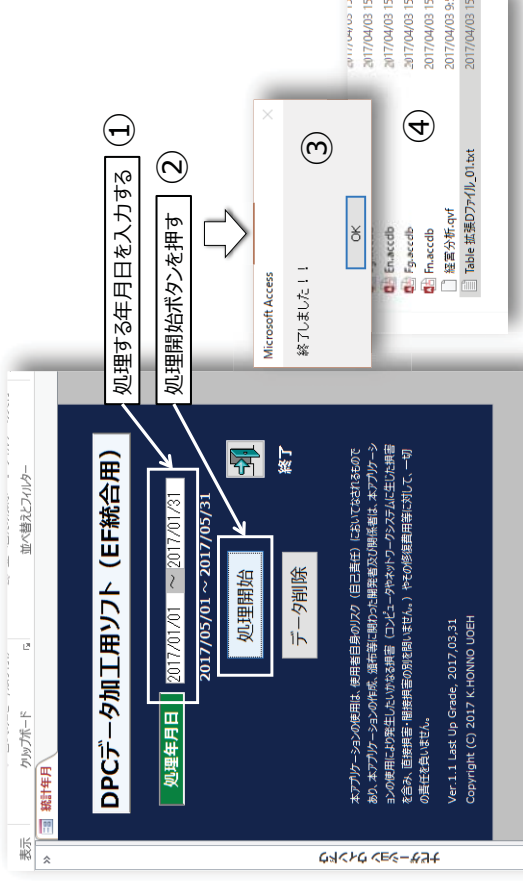
5

DPCデータの入れ替え



7

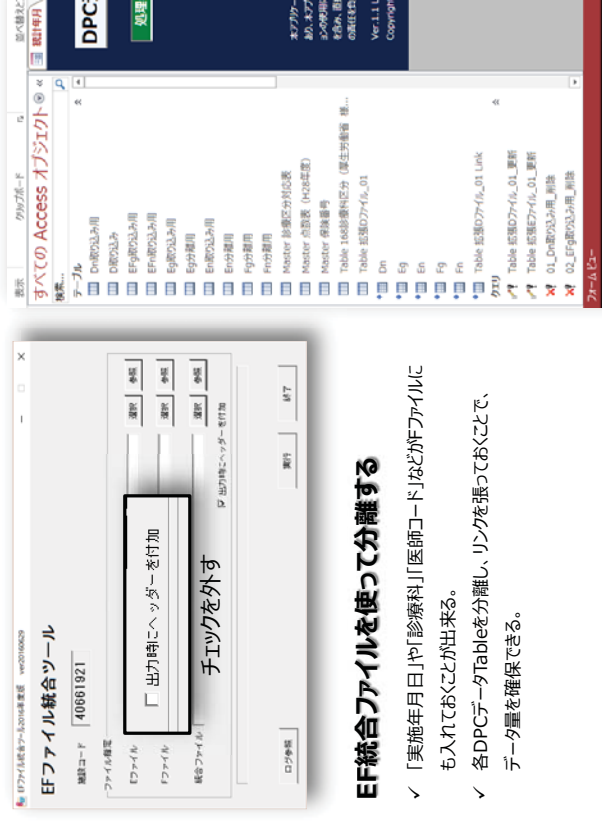
DPCデータの処理方法



拡張Dファイルに追加される

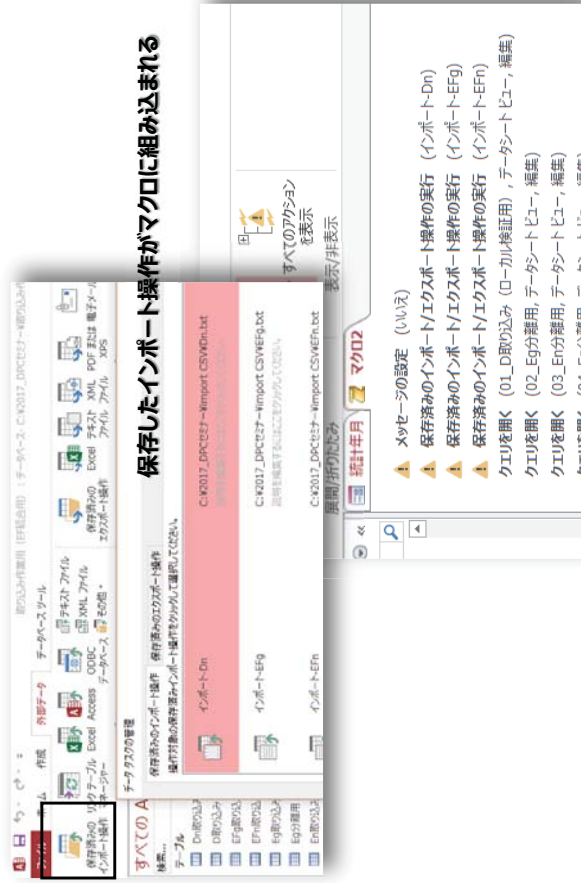
6

DPCデータ作成のポイント



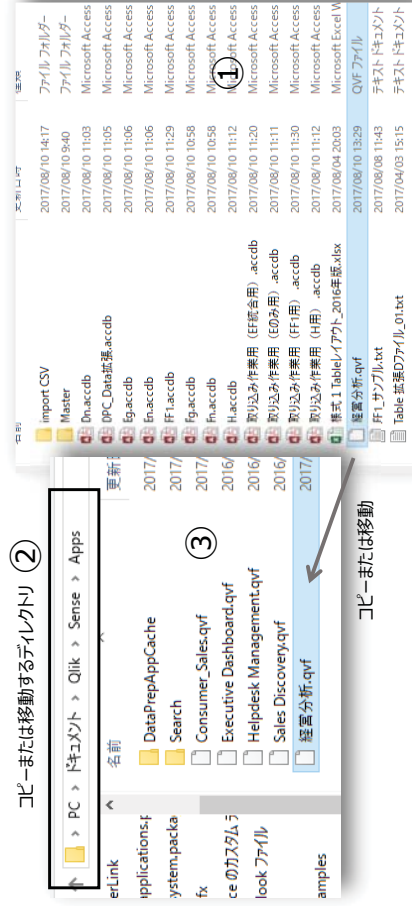
8

DPCデータ作成のポイント



9

Qlik Sense®のファイルを移動する



11

DPCデータ作成のポイント



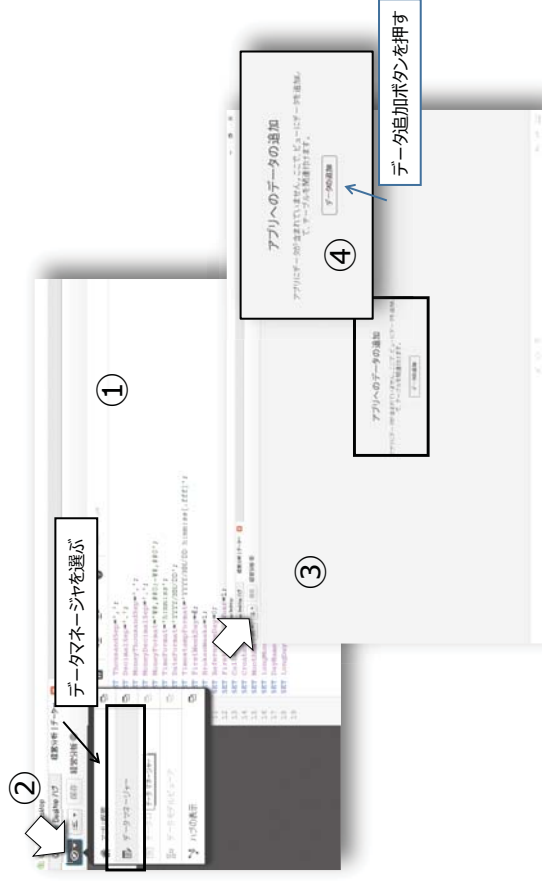
10

Qlik Sense®を起動する



12

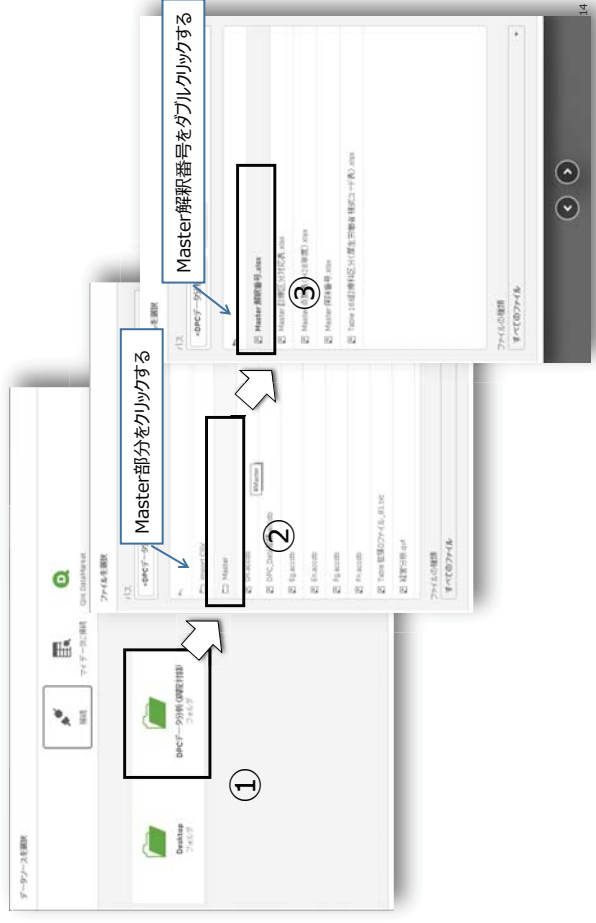
データの追加を行う-1



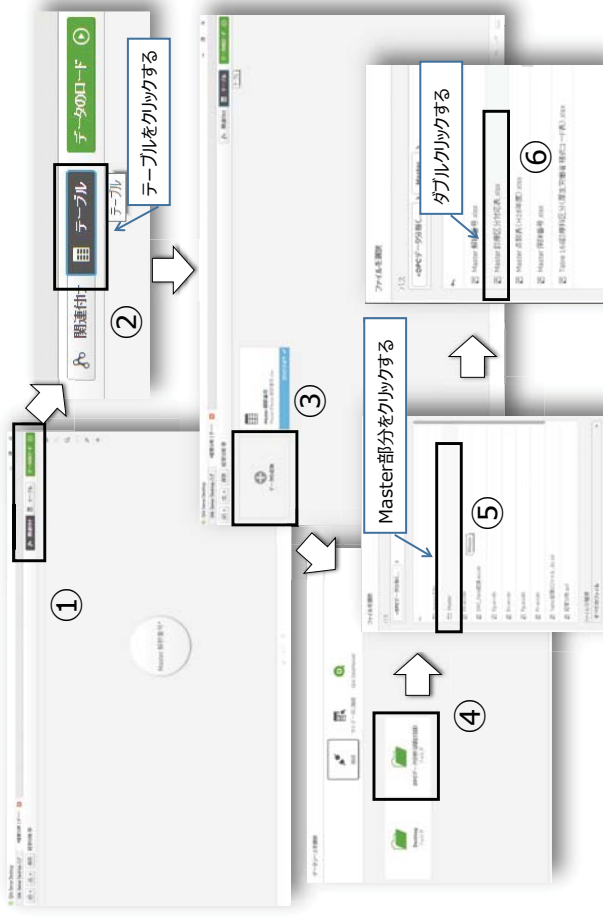
データの追加を行う-3



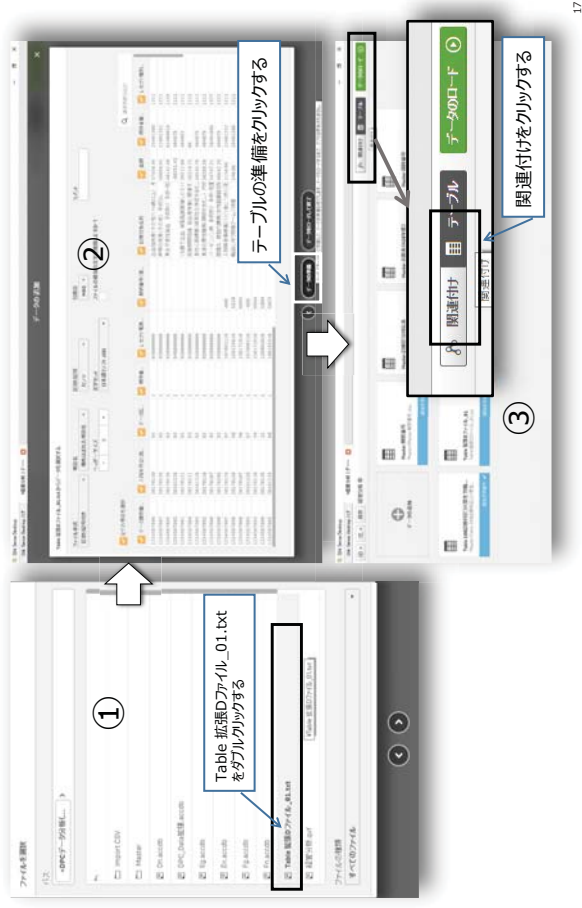
データの追加を行う-2



データの追加を行う-4

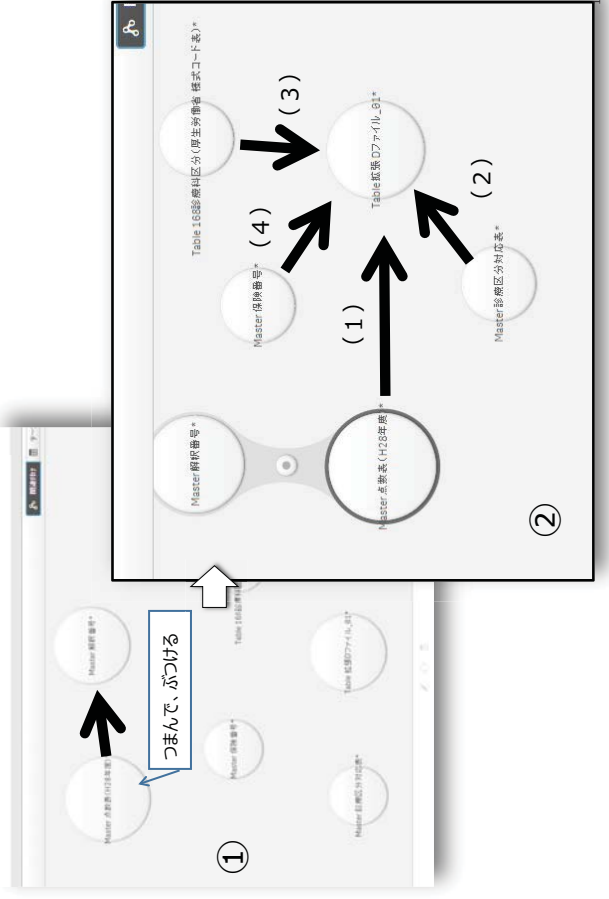


データの追加を行う-5

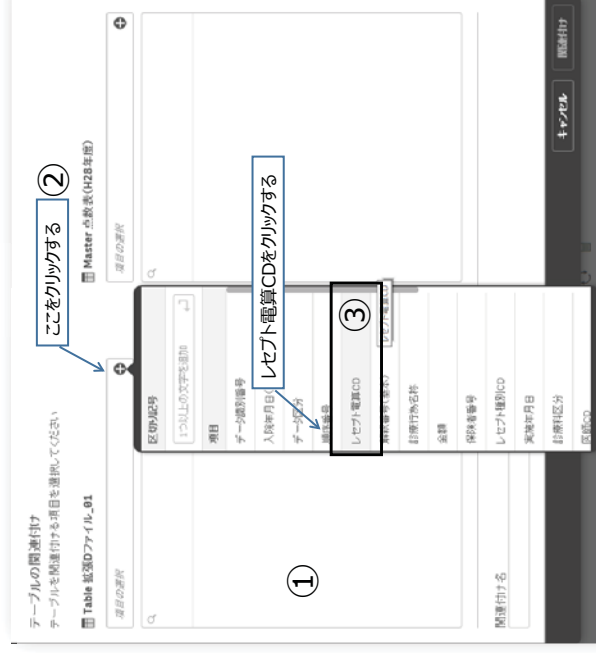


17

データの関連付けを行う

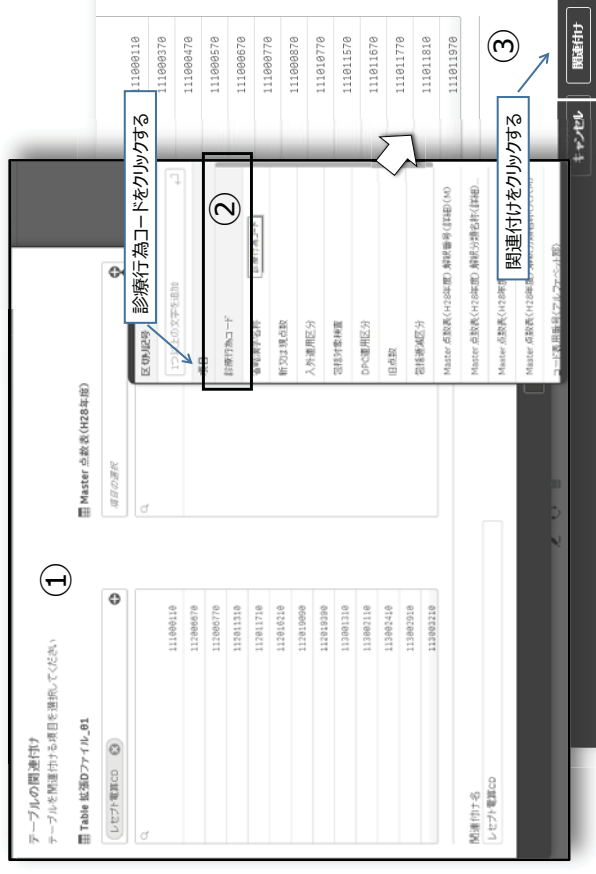


データの関連付け項目を選ぶ-1



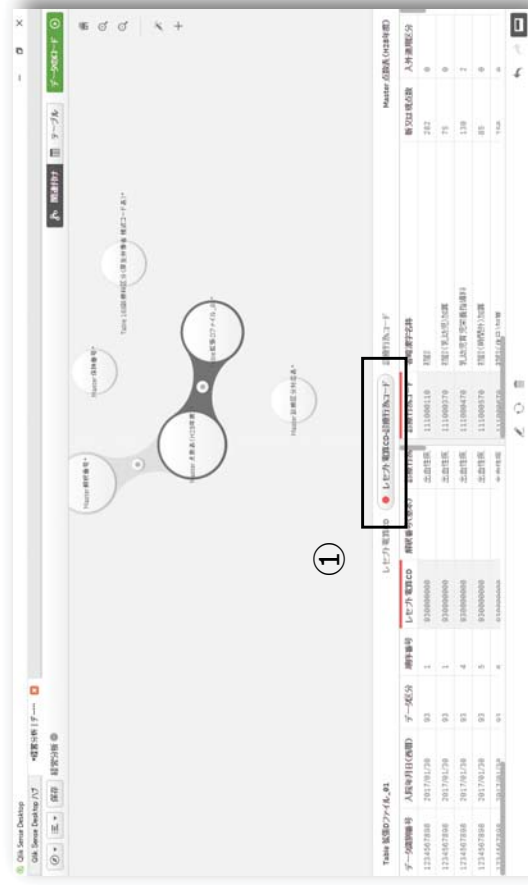
19

データの関連付け項目を選ぶ-2

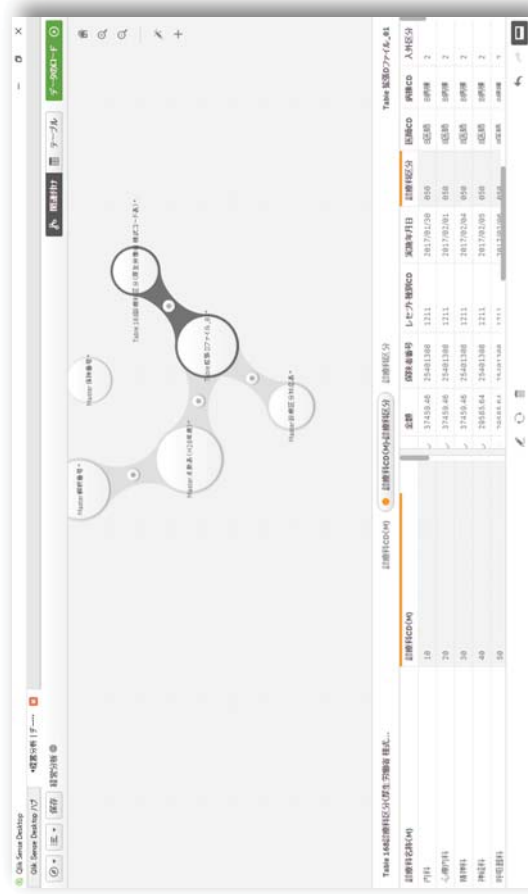


20

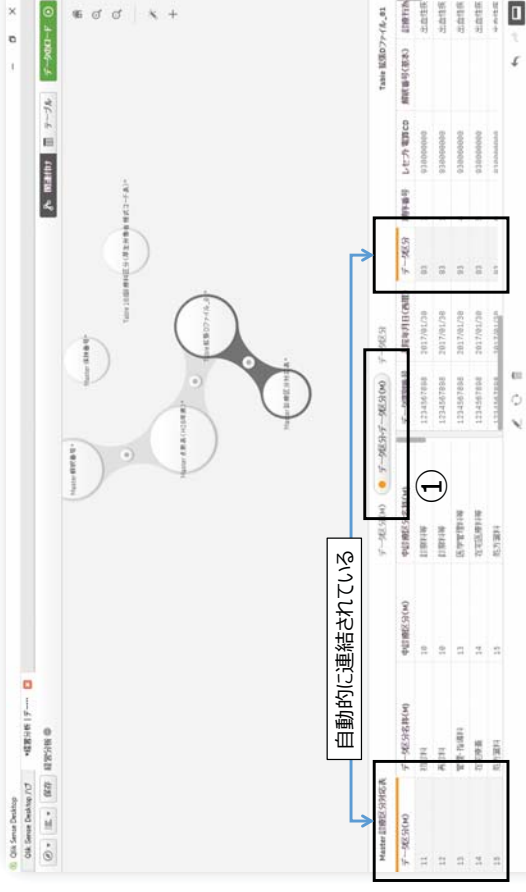
データの関連付け項目を確認する-1



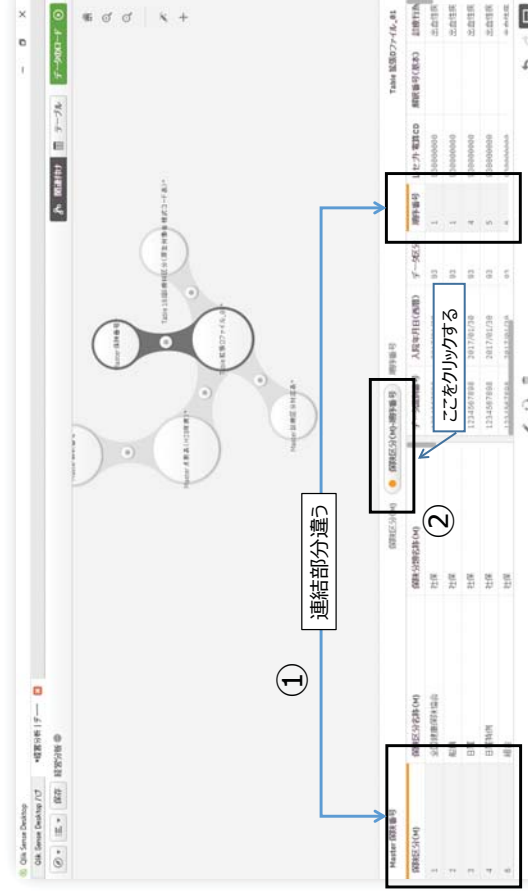
データの関連付け項目を確認する-3



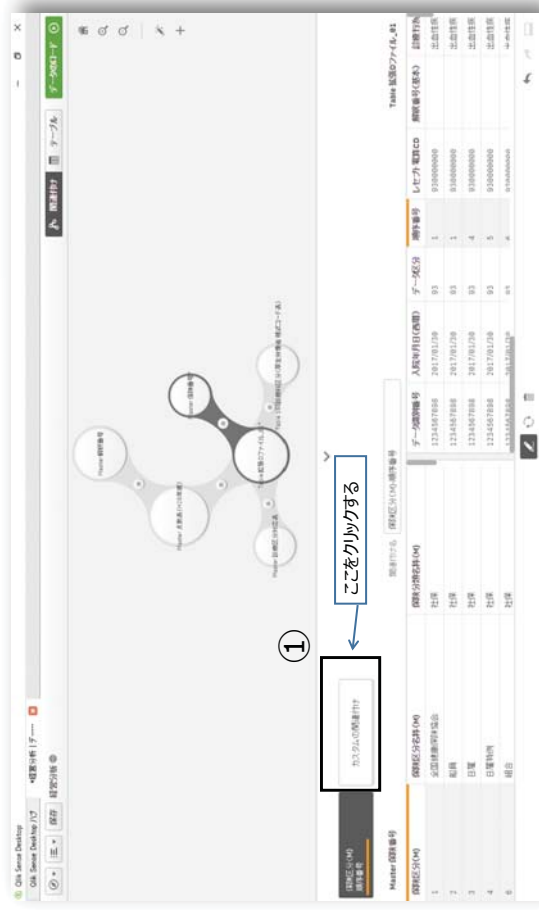
データの関連付け項目を確認する-2



データの関連付け項目を確認する-4

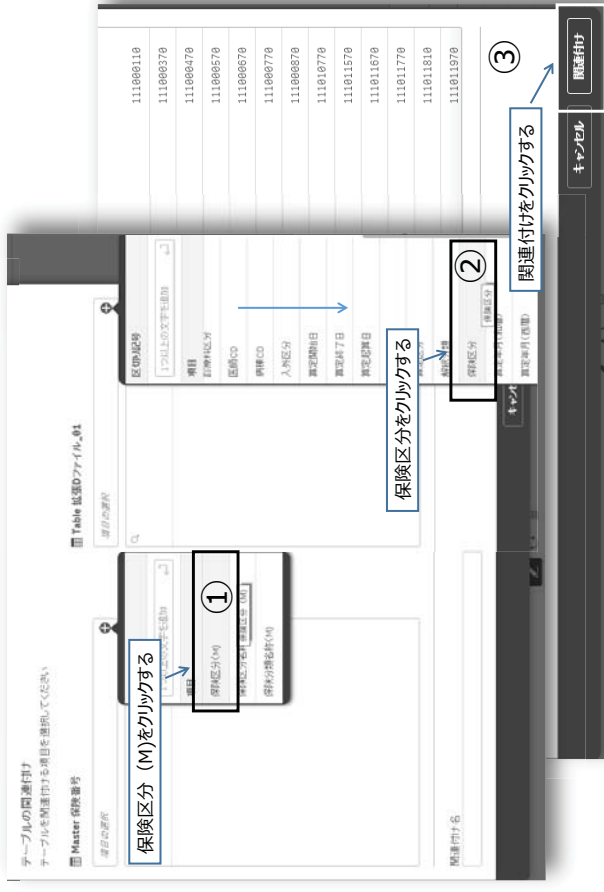


データの関連付け項目を変更する-1



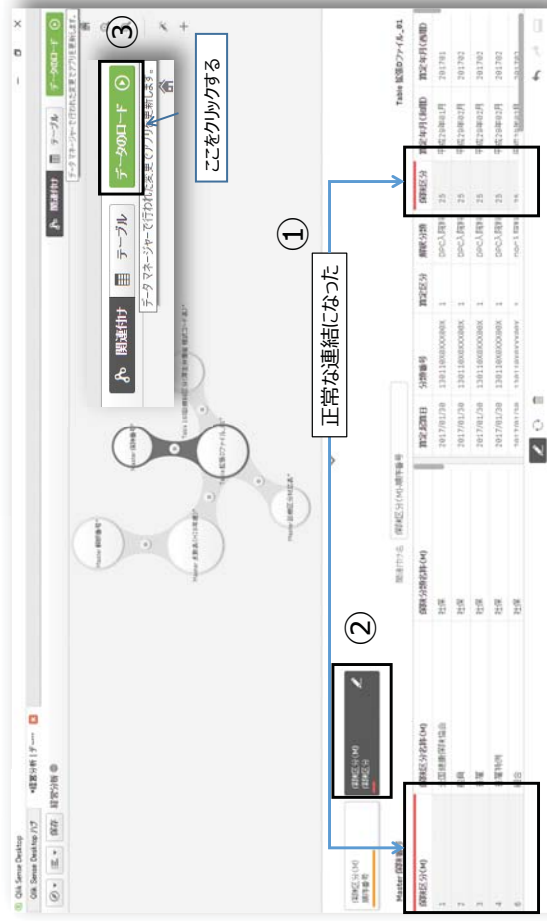
25

データの関連付け項目を変更する-2



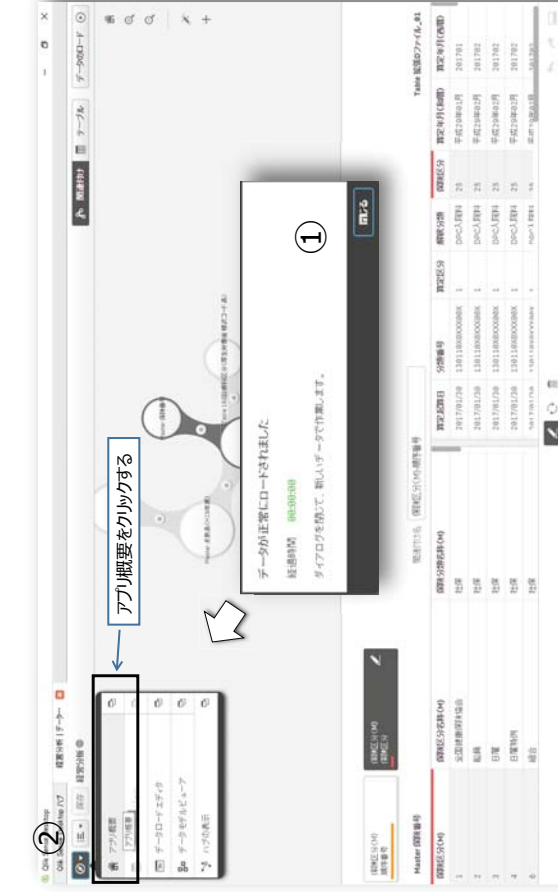
26

データのロードを行う



27

アプリケーションを起動する



28

基本シートを起動する



29

まとめ

1. DPCの各データファイルをAccessに取り込み、データベース化した。
2. EF統合ファイルを使用することで、Fファイルに必要項目を簡単に連結保存することが出来る。
3. DPCの各データTableを別々のファイルに分離して保存することで、保存データ量を増やすことができる。
4. 別々に保存したTableはリンクを張ることでインポートTableと同様に使用することができる。
5. マクロとフォームを使うことで、各ファイルの自動取り込み化を自作することができる。
6. 加工したデータは、txt等のファイルでエクスポートし、Qlik Sense®などでレポート化することが出来る。

31

分析項目をチェックする



30

本日の内容は下記の書籍に掲載しています。

病院勤務者のためのDPCデータ解析入門

病院経営陣とのコミュニケーションのためのレポート作成

DPCデータの加工

2017年7月号

Qlik Sense®を使ったレポート作成

2017年8月号



32